

[ヘパラン硫酸]-グルコサミン 3-硫酸転移酵素 2

Cat. No. EXWM-3388

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この酵素は、少なくとも $\rightarrow \text{IdoA}2\text{S} \rightarrow \text{GlcN}^* \rightarrow$ または $\rightarrow \text{GlcA}2\text{S} \rightarrow \text{GlcN}^* \rightarrow$ を含む配列のアスタリスクでマークされた残基を硫酸化します（記号は 2-Carb-38 の通り）。GlcN2S と修飾されていない GlcN の好みはまだ確立されていません。基質認識には追加の構造的特徴が必要であると推測されます。なぜなら、3-O-硫酸化残基は低い存在量であるのに、上記の IdA を含む配列は非常に豊富だからです。この酵素は、GlcA2S に先行する選択されたグルコサミン残基を修飾することによって、他の [heparan sulfate]-グルコサミン 3-硫酸転移酵素とは異なります。EC 2.8.2.23 ([heparan sulfate]-グルコサミン 3-硫酸転移酵素 1) は GlcA または IdoA を好むのに、EC 2.8.2.30 ([heparan sulfate]-グルコサミン 3-硫酸転移酵素 3) は IdoA2S を好みます。

別名 グルコサミニル 3-O-硫酸転移酵素; ヘパラン硫酸D-グルコサミニル 3-O-硫酸転移酵素; アイソフォーム/アイソザイム 2 (3-OST-2, HS3ST2)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.8.2.29

反応 $3'\text{-ホスホアデニル硫酸} + [\text{ヘパラン硫酸}]\text{-グルコサミン} = \text{アデノシン } 3',5'\text{-ビスホスフェート} + [\text{ヘパラン硫酸}]\text{-グルコサミン } 3\text{-硫酸}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。